

03 みどりと生きるまちづくり「東京グリーンビズ」

都では、人々の生活にゆとりと潤いを与える緑の価値を一層高め、都民の皆様とともに未来に継承していくため、100年先を見据えた新たな緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」を始動しました。

これまでの緑の取組に加え、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」観点から取組を強化し、「緑」の持つ機能を最大限に発揮させ、自然と調和した持続可能な都市を実現していきます。

■ 自然と調和した持続可能な都市を目指し、都民や企業の皆様など様々な方々とともに、東京の緑を
まもる・育てる・活かす取組を進める、100年先を見据えた緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」を推進

◆ 緑を取り巻く状況の変化

- ・これまで「緑溢れる東京プロジェクト」に基づき、公園整備、緑地保全、開発等における緑創出など、緑の量的な底上げと質の向上を図り、緑を増やす取組を推進
- ・気候変動や生物多様性への対応など社会環境の変化を踏まえ、これまでの取組強化や新たな施策展開により、「緑」の持つ多様な機能を最大限に発揮させる必要



世界的な気温の上昇、
激甚化する自然災害

（出典）気象庁ウェブサイト



緑に対する
人々の価値観・行動の変化



世界目標である
「ネイチャーポジティブ」の実現

（出典）環境局「東京都生物多様性地域戦略」



サステナブルな素材である
木材需要の増加



世界的な食糧需要増加、
資源の有効活用

（出典）農林水産省ウェブサイト等を基に作成

◆ 東京グリーンビズを推進

- ・ふれあいの場の形成、地球温暖化の防止、
生物多様性の保全、防災力向上、景観形成など、
緑の機能を最大限発揮
- ・緑に親しみ・楽しみながら育むために、
都民をはじめ様々な主体と連携・協力

緑の減少に歯止めをかける

- 農地を守る
- 樹林地（屋敷林等）を守る
- 森林（水道水源林等）を守る



緑の持つ多様な機能や価値の活用

- グリーンインフラの導入
- 多摩産材の活用
- 水辺に親しむ空間づくり

緑の創出・適切な維持管理

- 公園の整備
- 街路樹の充実（安全性や快適性の確保）
- まちづくりに合わせた、まちなかの緑の創出

